

～地震・災害から～

# 子どもをまもる

(杉並私立保育園連盟作成パンフレット)



(イラスト：杉並ゆりかご保育園職員)

佼成育子園

平成24年9月1日

はじめに

杉並区作成の公立保育園向け地震・災害パンフレットを参考にさせて頂き、杉並私立保育園連盟（私立園長会 16 園）で協議を重ね、今回パンフレットを配布する事となりました。

平成23年3月11日東日本大震災を体験し“子どものいのちを守る”ことを第一命題とし、平成25年4月から実施される『東京都帰宅困難者対策条例』を視野に入れてパンフレットを作成致しました。

また皆様からのご意見を頂き、より実効性の高いものにしたと思いますので宜しくお願い致します。

## も く じ

### I 大地震に備えて

#### ◎保育園での備え

- 防災訓練の実施
- 安全対策
- 防災対策用品

### II 大地震が起こったら

- ◎保育時間中に大地震が起きたとき
- ◎保育園の行き帰りの場合
- ◎家にいるとき

### III 休園・再開

- 第二次救援所
- 医療救護所
- 後方医療機関



# I 大地震に備えて

## ◎保育園での備え

### ●防災訓練の実施

地震発生は園内にいる時だけとは限りません。園外(散歩、遠足等)も想定した多様な訓練を毎月1回以上各園で行っています

### ●安全対策

飛散防止ガラス・消火器・消防用具・電気工作物等の専門業者の定期点検等、法令に従って各園で対策をおこなっています。

### ●防災対策用品

防災ずきん(人数分以上常備)・避難持出用靴・おんぶ紐等、必要な救急用品も常備しています。

### 【食料品】

☆3日分の食料品を備蓄しています。

(粉ミルク・離乳食・非常食・米・水・調味料等)

☆アレルギー食は白米等で対応します。



## 【防災用品】

☆行政無線個別受診機・ラジオ付懐中電灯・カセットコンロ・ガスボンベ・日用品(軍手・ティッシュペーパー・ポリタンク・ブルーシート・カイロ)・簡易かまど・子ども、大人用トイレ・発電機・ヘルメット等を常備しています。



## ◎各家庭での備え

●日頃から震災に備えて話し合い、準備をしましょう。

- (1)非常持ち出し用品に水、ミルク、紙おむつ、簡易離乳食、衣類等を準備しておきましょう。
- (2)日頃から子どもと避難経路の確認しましょう。
- (3)避難の時は長袖、長ズボン着用し底の厚い靴を履きましょう。
- (4)家族の避難場所も話し合っておきましょう。

## Ⅱ 大地震が起こったら

### ◎保育時間中に地震が起こったら

#### ●園内で地震が起こったら

- (1)日頃の訓練どおり園内の安全な場所に避難します。
- (2)火災や倒壊の恐れがない限り園内で待機します。
- (3)園児の引渡は保護者のみ又は代理人等各園の決まりに従って行います。

#### ●園外で地震起こったら

- ☆散歩先で安全を確保して園または避難場所へ移動します。
- ☆遠足等で遠方にいる場合は警察・消防等に従います。

#### ●お迎えが困難な場合

- (1) 交通機関の混乱等で  
お迎えが困難な場合は、  
自身の安全を第一にお  
迎えに来てください。



### ◎保育園の行き帰りの場合

登降園の途中に大地震が起こった場合、身の安全を第一に判断して行動してください。状況によっては園に避難してください。

## ◎家にいるとき

- (1) 大地震が起こったら、ラジオ、テレビの報道や、区の防災無線放送からのお知らせを聴いてください。
- (2) 震れがおさまってから火の元の確認をしましょう。
- (3) 戸や窓を開け必ず出口の確保をしましょう
- (4) あわてて外に飛び出すのは危険です。頑丈な家具で身を守り、震れが収まってから落ち着いて行動しましょう。

## Ⅲ休園・再開

### ●休園と再開

- (1) 大地震発生により建物が損壊など、被害が生じた場合には各園で休園・再開の決定を行います。
- (2) 休園及び再開は各園の掲示板等でお知らせします。



## 【公的機関との連携】

### ●震災救援所への避難

震度5強の場合、震災救援所（区立小・中学校 66 か所）を開設し、火災の恐れがある場合震災救援所に避難します。

★校成育子園は、  
和田小学校もしくは立正校成会大聖堂周辺へ避難します。

状況により上記の場所以外に避難する場合は掲示します。

### ●第二次救援所

災害時要保護者(高齢者・障害者・災害遺児)のために地域区民センター7ヵ所及び済美養護学校に救援所を設置します。

### ●けがをしたとき

#### 【中程度の怪我の場合】

医師が常駐する医療救援所(区立小・中学校区内 15 か所)が設置されます。

#### 【重症の場合】

区内7ヵ所に設置される後方医療機関に搬送します。

### ●保育園が休園の場合、区が応急保育を行います

震災救援所内に保育室を開設し、1歳以上のお子さんを対象に応急保育を行います。日々の申し込み制となります。

## 救護所等の一覧表

### ■ 資 料 ■

- 第二次救援所（8カ所）（状況によっては、高齢者・障害者施設も開設される予定です）

名 称	所 在 地
阿佐ヶ谷地域区民センター	阿佐谷南1-47-17
井草 //	下井草5-7-22
永福和泉 //	和 泉3-8-18
荻窪 //	荻 窪2-34-20
高円寺 //	梅 里1-22-32
高井戸 //	高井戸東3-7-5
西荻 //	桃 井4-3-2
済美養護学校	堀ノ内1-19-25

- 医療救援所（15カ所）

名 称	所 在 地
杉並第一小学校	阿佐谷北1-5-27
杉並第二 //	成田西3-4-1
杉並第十 //	和 田3-55-49
馬橋 //	高円寺北4-28-5
桃井第一 //	桃 井2-6-1
桃井第二 //	荻 窪5-10-25
桃井第三 //	西荻北2-10-7
桃井第五 //	下井草4-22-4
高井戸第三 //	下高井戸4-16-24
和田 //	和 田2-30-21
方南 //	方 南1-52-14
三谷 //	上井草3-14-12
和泉中学校	和 泉2-17-14
西宮 //	宮 前5-1-25
富士見丘 //	久我山2-20-1

- 後方医療機関（7カ所）

名 称	所 在 地
荻窪病院	今 川3-1-24
樺島病院	浜田山4-1-8
河北総合病院	阿佐谷北1-7-3
救世軍ブース記念病院	和 田1-40-5
城西病院	上 荻2-42-11
浴風会病院	高井戸西1-12-1
東京衛生病院（助産対応施設）	天 沼3-17-3